

# 盛岡中央高等学校・附属中学校危機管理マニュアル

(令和7年4月改定中高版)

危機・緊急事態においては、生徒及び教職員の安全確保を最優先とする。

※刻々と変わる危機状況の変化によって、本マニュアル通りの対応とならない場合もあります。

## 1 台風・大雪・交通障害等に対する対応

### 【登校前】

1. 始業2時間前の（6時25分）時点で、岩手県内に「特別警報」が発令されている場合、原則として臨時休校とする。
2. 「警報」が2つ以上（大雨、洪水、暴風、大雪、暴風雪）発令され、安全が確保できない場合は、解除されるまでその地域に該当する生徒は原則として待機とする。
3. 登校時に公共交通機関が動いていない場合は、無理な登校は控える。（2校時開始までに復旧の目途が立たず、登校が困難な場合は自宅学習日とし、公欠扱いとする。ただし、BLEND等により必ず欠席や遅刻等の連絡を行うこととする。）

※公共交通機関の動向に関わらず、地域により登校が困難な場合は、無理な登校は控える。（自宅学習日とし、公欠扱いとする。）

### 【在校時】

通学路や学校周辺の安全確認の状況を基に、登校前と同様に気象情報や公共交通機関の運行に関する情報も参考にしながら、「授業の打ち切り」「保護者への引き渡し」「学校待機」等の対応を判断する。

### 【情報共有】

上記1または、その他の理由により臨時休校とする場合は、緊急連絡網（BLEND）・ホームページ等にて各家庭に連絡をする。

※危機発生時は校長（副校長・教頭）の判断のもと、中高で連携して指示をおこなう。

## 2 大地震に対する対応

1. 大地震発生時

【表1】 在校時に発生した場合

	教職員	注意点
安全確保	<ul style="list-style-type: none"><li>・ドア、窓を開け、避難口を確保する。</li><li>・的確な指示を大きな声でする。</li><li>「机の下にもぐる」「頭を守る」「机の脚をしっかりと持つ」</li><li>・生徒の気持ちを落ち着かせ、行動指示をする。</li><li>・緊急放送があればその指示に従う。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・生徒1人1人が勝手な行動をとらないように指導する。</li><li>・あわてて外へ飛び出さない。</li></ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・落下物、壁、ロッカーに注意させる。</li> </ul>	
余震発生前に避難指示	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校内放送による避難指示をする。</li> <li>・中庭への避難を指示する。 ※トイレにも大きな声で声をかける。</li> <li>・移動時は、「お・は・し・も」を徹底する。 ⇒「<u>お</u>さない・<u>は</u>しらない・<u>し</u>ゃべらない・<u>も</u>どらない」</li> <li>・火の始末をする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ドア付近、出入口でパニックになる可能性があるため、生徒の気持ちを落ち着かせ、行動する。</li> <li>・避難の途中で絶対に戻らない。</li> </ul>
安否確認 被害状況把握	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中庭で体育館に向かって中学校校舎側から中1～3、高1～3の順に各クラス出席番号順1列で並ぶ</li> <li>・クラス責任者は生徒の人数を確認し、在籍数、欠席数、現在の人数を学年長→副校長に報告する。</li> <li>・負傷者の手当てをする。</li> <li>・消火活動を行う。</li> <li>・2次被害に気をつけ、行方不明者の搜索をする。</li> </ul>	<p><b>【クラス責任者】</b></p> <p>授業中：授業担当者</p> <p>休憩時間中：担任または副担任</p>

【表2】登下校時に発生した場合

	教職員	生徒の行動及び注意点
安全確保 避難指示	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出勤途中の場合は学校へ向かう。</li> <li>・帰宅途中の場合は帰宅する。</li> <li>・在校中の教職員は、放送により直ちに生徒を中庭へ避難させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全確保をし、動揺からパニックに陥らないように落ち着いて周囲の状況を見る。</li> <li>・電車、バス乗車中は、駅員や運転手の指示に従う。</li> <li>・ビルの破損、ガラスの落下、ブロック塀や自動販売機の倒壊、道路の陥没などに注意する。</li> <li>・なるべく道の中央に移り、頭や体をカバンやコートで覆い、落下物から身を守る。</li> <li>・倒れた電柱や切れた電線に近づかない。</li> <li>・火災現場からなるべく遠ざかる。</li> </ul>
避難指示 安否確認	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中庭で在校中の生徒の人員を確認する。 ※以降については在校中と同じ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大きな揺れが収まったら、学校、自宅、避難場所のうち1番近い場所に避難する。</li> <li>・すぐに学校または自宅に戻れない場合は、避難所に避難し、安全確保した後、電話やメール、伝言ダイヤル等で安否の連絡を家族（学校）にする。</li> </ul>

【表3】休日、夜間に発生した場合

	教職員	生徒
安全確保	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自宅待機の上、学校からの指示を待つ。</li> <li>・ 震度6で管理職は原則参集し対策本部を立ち上げる。</li> <li>・ 震度7で全職員参集する。ただし、安全確保を最優先とする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自宅または避難所で待機する。</li> </ul>

## 2. 大地震発生後の対応

### (1) 生徒が在校時に大地震が起き、生徒の帰宅が難しいと判断した場合

- ・ 原則として、すべての生徒を学校で待機させる。
- ・ 保護者の迎えがある生徒については、随時保護者に引き渡し帰宅する。
- ・ 徒歩、自転車通学者は保護者と確認後、順次帰宅する。
- ・ 公共交通機関利用通学者は、交通機関が回復次第、保護者と確認後、順次帰宅する。
- ・ 原則として、日没前に近隣の避難所（盛岡市立北陵中学校体育館）へ移動する。

### (2) 登下校時に大地震が起きた場合

- ・ 公共交通機関利用中の場合は、鉄道、バス会社の指示に従い行動する。
- ・ 学校、自宅、避難場所のうち1番近い場所に避難する。  
 ※すぐに学校または自宅に戻れない場合は、避難所に避難し、安全確保した後、電話やメール、伝言ダイヤル等で安否の連絡を家族（学校）にする。
- ・ 登校した場合は（1）に準ずる。

### (3) 在宅時に大地震が起きた場合

自宅待機とする。

## 3. 大地震発生時の学校からの連絡方法

緊急連絡網（BLEND）・ホームページ等

※上記の連絡方法が利用できない場合、玄関に掲示をする。

（日没後は、原則、近隣の避難所で待機しているため、保護者への引き渡しは避難所で行う。）

## 4. 学校の再開

- ・ 学校内の安全、公共交通機関の回復を確認後、登下校の安全等を総合的に判断し、再開する。
- ・ 再開の連絡は、緊急連絡網（BLEND）、ホームページ等で行う。

## 3 火山現象、他国からの脅威等発生時の対応

- ・ 自治体の指示等から総合的に判断し、行動する。

※火山現象の場合、火山現象対応の近隣の避難場所（盛岡市立城北小学校体育館）へ移動する可能性がある。

- ・保護者への連絡は、緊急連絡網（BLEND）、ホームページ等で行う。

#### 4 不審者侵入時の対応

- ・不審者侵入防止のために（3段階チェック体制）

##### 1) 校門

防犯カメラの設置

##### 2) 校門から生徒昇降口まで

防犯カメラの設置

##### 3) 校舎への入口

生徒昇降口に来訪者向け案内を表示する。（必ず受付を通るようにする）

受付でIDカードの着用を求める。

防犯カメラを設置し、来訪者を常に確認する

- ・不審者侵入時の対応

① 正当な理由なく、校舎内に立ち上がった場合は、職員で退去を求める。

→ 「どうぞお引き取り下さい。」

② 退去しない、またはいったん退去し再度侵入し、危害を加える恐れがある場合は、教職員にて以下の組織対応を行う。

#### 【組織対応1】

隔離・通報する

ア 教職員へ緊急連絡

イ 暴力行為抑止と撤去の説得

ウ 110番通報

エ 別室に案内し隔離

オ 法人本部へ緊急連絡・支援要請

#### 【組織対応2】

生徒の安全を守る

ア 防御（暴力の抑止と被害の防止）と移動阻止

イ 教室の扉と窓を施錠、生徒を教室前方の一カ所に集める。

ウ 全校への周知 → キーワードを決め放送する。

「ただ今より〇〇集会を行います。連絡があるまで生徒は教室で静かに待ちましょう。」

生徒が教室に入る → 生徒の掌握

エ 避難誘導 → キーワードを決め放送する。

「〇〇集会が始まります。××へ移動して下さい。」

③ 負傷者がいないかどうかチェックし、いる場合は、応急手当等を行う

④ 事後対応・処置をする

情報の整理、保護者への説明等

(参考)

学校近隣の避難所

- ・法人管理地 旧ユニバース跡地 (学校からの距離 0.32km)
- ・みたけ地区活動センター (学校からの距離 0.42km)
- ・盛岡市立北陵中学校体育館 (学校からの距離 0.74km)
- ・盛岡市立城北小学校体育館 (学校からの距離 1.09km)

連絡機関

- |                        |              |
|------------------------|--------------|
| ・盛岡西警察署                | 019-645-0110 |
| ・岩手県ふるさと振興部学事振興課私学振興担当 | 019-629-5042 |
| ・盛岡市立北陵中学校             | 019-684-3323 |
| ・盛岡市立厨川中学校             | 019-647-2253 |
| ・盛岡市立城北小学校             | 019-641-0187 |
| ・盛岡市立北厨川小学校            | 019-641-0133 |